



RLI卒後コース

国際ロータリー第2510地区 RLI委員会

委員長

平川 香織
(札幌手稲RC)

ゴールデンウィーク最終日・5月7日に当地区2回目のRLIセミナー「卒後コース」をオンラインにて開催をいたしました。RLIセミナー「パートⅠ」、「パートⅡ」、「パートⅢ」と段階を踏んで学んでまいりましたが、「卒後コース」は3つのパートで学ばなかったテーマについて学びます。「卒後コース」は昨年度からテキストが大幅に変更となり、3つのセッションが4つになり、今年度はその中から「ロータリーの歴史」と「ロータリーの理念」、そして「ロータリーの新しい流れ」の3つを選択し実施いたしました。

「卒後コース」はパートⅠ～Ⅲを修了された方々のみが対象者となり、お隣の第2500地区・第2620地区・第2790地区など多くの皆様にご参加いただき総勢47名の方々が修了されました。オブザーバーとして、石丸修太郎ガバナー、松浦光紀ガバナーエレクト、福井敬悟地区研修委員にご出席いただきました。そして今回の「卒後コース」は、各セッションの講師陣に素晴らしい方々をお招きいたしました。セッション1の「ロータリーの歴史」では、地区代表ファシリテーターの小山司パストガバナーにロータリーの誕生のきっかけからその変貌について詳しく講義していただきました。分かりやすいパワポを使用され、ロータリーの歴史を再確認することができました。

セッション2の「ロータリーの理念」は、第2620地区の中村皇積ガバナーエレクトに受講者全員を相手にディスカッションを行っていただきました。47名によるディスカッションは非常に難しくどのようになるか若干心配でしたが、さすがディスカッションリーダー（DL）をされていた中村皇積様です。中村ガバナーエレクトは、当地区のRLI立ち上げの際に様々な地区に勉強に赴いたセミナーで素晴らしいDLをされていて、いつか当地区の皆様にも中村さんがDLを行うセッションを体験してもらいたいと思っておりました。中村ガバナーエレクトのDLの進行では指名発言を求めているのに皆さん知らず知らずのうちに積極的に発言をし、とても活発なディスカッションとなりました。

セッション3「ロータリーの新しい流れ」では、RLI日本支部地区支援チームサブリーダーの山崎淳一パストガバナー（第2680地区）に、今年度RIが推奨している「DEI」に絞ったセッションを行っていただきました。前半は講義スタイルで「DEI」を分かりやすくお話ししていただき、後半は発言を参加されている会長エレクトの方々に絞ってディスカッションを行いました。今年度当地区ではあまり強く取り組んでこなかっただけに「DEI」の講義はとても勉強になり、また、会長エレクトをはじめ多くの受講者の方々が次年度に向けてどのように「DEI」を実践していくべきか！など、大いに理解を深める良き機会となりました。このように3つのスタイルの違うセッションで行われた「卒後コース」は、受講者にとっても、既存のDLにとってもとても学ぶべきところの多いものでした。今年度当地区のRLIセミナーは全て無事終了いたしました。次年度も多くの皆様へRLIを体験していただけるようお願い申し上げます。

